

29精米工(技)第192号

平成30年1月10日

米穀業者・炊飯業者（代表者） 御中

一般社団法人日本精米工業会

「業務用炊飯研修会」の開催について

拝啓 新春の候、貴社(組合)ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

本会の業務運営につきましては、平素より格別のご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、米の消費は減少傾向にある中でも、外食・中食による米消費の割合は年々増加傾向にあります。

本会では、業務用炊飯の理論と炊飯実習により、炊飯の評価を適切にできる要員の育成を行っております。

つきましては、貴社(組合)の営業及び製造担当の方々に業務用炊飯の知識をさらに深めていただくために、標記研修会を下記のとおり開催することといたしましたので、是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、本研修会は、炊飯機器メーカーである株式会社A i H O様(本会賛助会員)のご協力により、最新の設備で、より実践的な実習を行うことにより、業務用炊飯の知識の習得と体験のできる研修会となっております。

敬具

記

1. 開催日時

平成30年3月6日(火) 10:30～16:00

2. 研修会場

株式会社A i H O(本社会議室及びショールーム)

愛知県豊川市白鳥町防入60

3. 定員

30名

4. 申込み方法

別紙「業務用炊飯研修会」申込書に必要事項を記入し、FAX・郵送等によりお申込みください。

(裏面へ)

5. 研修会スケジュール

時刻	研修項目
10：00～	受付
10：30～10：40	開講挨拶
10：40～12：30	業務用炊飯の基礎《講義》
12：30～13：15	昼食
13：15～15：30	大量炊飯《実習》
15：30～16：00	業務用炊飯器について《講義》
16：00～	閉講挨拶

6. 研修会費等

45,360円(税込)／1名

7. 締め切り

平成30年2月23日(金)

(但し、先に定員に達した場合は、達し次第締め切りとさせていただきます)

8. その他

申込書の受理後、「業務用炊飯研修会」確認通知書及び請求書を送付いたします。
請求書の指示に従い、研修会までにお支払ください。

ご不明な点は、本会技術部 松本または、石碕までお問い合わせください。

TEL：03-4334-2190

以上

別紙

FAX : 03-3249-1835

平成30年 月 日

「業務用炊飯研修会」申込書

一般社団法人日本精米工業会 行

企業名： ㊟

(担当者名：)

(TEL：)

次の者が標記研修会に出席いたします。(1名につき1枚ずつ記入して下さい)

フリガナ

① 氏名： _____ (男・女)

② 現在の業務： _____ ・職歴 年(役職名)

③ 出席者連絡先： 〒 _____

電話： _____ (自宅・mobile)

※いただいた個人情報は、本研修会にかかわることのみ使用し、研修会終了後は適切に処理いたします。